

2024年秋冬号

想

い

OMOI



婦人公論連携企画 ●特別インタビュー

デヴィ・スカルノさん
(タレント)

「フジコ・ヘミングさん(ピアニスト)
を偲んで」

差別や理不尽と戦い続けた人生が
フジコさんと私の共通点です

掛軸特集

- 寺院紹介「大鼻山 正願寺」
- 抽選で豪華賞品が当たるプレゼント
- 三遠地域のお店のご紹介 (特典付)

↑八幡会館ホール写真



昭和23年創業 お仏壇のたなか
(株)田中仏具店グループ

1世帯1冊のお届けになることをご了承ください

～ 敬う 想 い ～

“実ほど頭を垂れる稲穂かな”

亡き会長（祖母）が私に教えてくれた言葉です。

その言葉の重みが半世紀を生きた今になって心に響きます。

人脈が広がる中でそのご縁は自分一人で築き上げられるものではなく

必ずとなたかのお力をいただき繋がる事が出来るのだと感じております。

いろんな人生経験（努力）を経て感性が磨かれ出来る事が増えた末、人として輝きを放ち器が大きくなることでしょう。

そして人の傷みを汲み取り、有り難みに気づき感謝出来るようになるのではないのでしょうか。

職業柄、ご寺院様の行事に参列させていただく機会があります。

行事の中で、礼拝の所作を目にすることが多々ありますが礼拝が美しく感じるのは

その所作に、敬う想い、感謝が込められているからではないでしょうか。

（礼拝…神仏などの信仰・崇拜対象を拝む行為）

ご家庭でもご両親の介護をされている方、夫・妻・子供に尽くされている方、家族なので当たり前のごように感じますが、

尽くして下さる方に、ありがとうございますと、感謝の一言が有ると心が明るくなる感じがします。

そして生かされているからこそ、人の役に立つことが出来るのだと思います。

お姿は見えませんがご先祖（祖霊）様に守っていただいている感謝の思いで過ごすことで

心強く、信念を持ち前向きに進むことが出来るのではないのでしょうか。

“敬う想い”で感謝を伝えていける機会が増えたら…

謙虚で暖かい想いで過ごしやすい社会になって行く様、願っております。

来年も皆様のお役に立てるようスタッフ一同精進して参ります。どうぞ心温まるお年をお迎えください…会報誌より想いを込めて。



株式会社 田中 己 喜
代表取締役社長 田中 己 喜

会報誌発行について

会報誌“想い”はお仏壇購入のゴールドカードお持ちの方・葬祭部エコー会員様へ1世帯1冊お届けしております。ただし、春夏号に関してはお盆の手引きとしてお初盆を迎えるお客様（位牌注文された方）も追加して発送させていただいております。

2022年よりゴールドカードの情報を元に会報誌を発行しておりますのでお仏壇購入の方でゴールドカードに切替手続きがされていない方は店頭にて切替手続きをお願い申し上げます。





時の流れと共に地方の災害は他人事になってしまいがちです。被災地の方の思いははかり知れませんが、寄り添う想いが薄れない様願っています。

結局、永福寺は倒壊の危険性があると判断され解体が決まったそうです。永福寺は解体後、小さなお堂を建て境内を朝市会場として輪島に住む地域の方々少しでも元氣と活氣を取り戻せるように輪島再生計画として

朝市観音プロジェクトを立ち上げています。

と話されました。

そんな中でも永福寺東堂興禅寺住職(市堀玉宗師)は『全壊したお寺もある中、半壊で住むことが出来ている私たちは恵まれている。いろんなご縁がありますが、天災もまたご縁で、今回の地震で私は謙虚に生きることを教えていただいた気がします』

と話されました。

先日、支援物資を輪島市へ届けるため、事前にインターネットで状況を確認し被災地の住職様にアポイントを取り地震の現状を目の当りにしてきました。七尾市に比べ、明らかに復興が進んでいない輪島市は取り残されたかのように当時、倒壊したまま、電信柱も斜めになったまま、何と声をかけて良いのか何とも言えない状況でした。

今年の元旦に能登半島地震が発生し、まもなく10ヶ月が過ぎようとしています。

〒928-0076
石川県輪島市
鳳至町石浦丁1
鳳来山 永福寺

振替先
郵便振替口座
加入者名/永福寺
00750 5 101412

問合せ先
市堀玉宗 090-2034-0289
興禅寺 0768-42-3066



今回、能登半島地震被災地の方々にも少しでも支援が届けられたら、ご寄付をお願い出来たらと思いい、会報誌に掲載させていただくことをご了承ください。

掛軸特集

～掛軸の歴史～

掛軸が日本に流入したのは飛鳥時代でした。その頃は中国から仏教が伝来した時期に重なっていたため、掛軸には仏画が描かれていました。平安時代になると、仏画の掛軸が貴族階級に広がっていき、鎌倉時代後期から茶の湯が流行し、権力を表すために床の間が造られました。安土桃山時代になると、千利休の影響により、季節の移り変わりなどに合わせて掛軸を掛け替えるようになりました。

今、私たちが掛軸を楽しむことができるのは、先人たちが、古来の智慧の結晶を受け継いできたからです。日本が誇る伝統と文化のひとつである「掛軸」を改めて見直しましょう。

～美術品総合カタログ 優美 第九集より～



～掛軸の用途～

掛軸はさまざまな行事や、季節ごとの掛け替えを楽しみながら四季の移ろいを感じることができる大切なものです。また、来訪されたお客様をおもてなしするためにも多く用いられるものです。

	おもてなし	牡丹・四季花・山水	結納	高砂
年中掛け	繻起	泉(ふくろう)・六瓢・竹・富士・龍・虎	冠 賀寿	高砂・松竹梅鶴亀
	茶掛け	香・茶碗	神道系	御神号(天照皇大神)
季節に合わせて	春	桜・藤・牡丹・菖蒲	浄土宗・浄土真宗	六字名号・仏説阿彌陀經・正信念仏偈(正信偈)
	夏	川蝉・紫陽花・金魚・鮎・蛭・朝顔・鉄線花・鯉・白鷺・蛙	臨濟宗・禅宗・曹洞宗	釈迦名号・十三佛・だるま・般若心經
	秋	紅葉・稲穂・柘榴(ざくろ)・秋桜・菊・桔梗・鶉(うずら)・秋草	真言宗	御宝号・般若心經・真言十三佛
	冬	南天・紅白梅・鶯・橘・水仙・松竹梅	日蓮宗	日蓮名号・日蓮曼荼羅
			全宗派対応	八スの花・聖観音

行事に合わせて
宗派に合わせて
お年忌・お盆・お彼岸に掛けます

四季花 年中掛け／おもてなし用

花の王様といわれる牡丹を中心に四季折々の代表的な花を一幅に収めた作品。

春夏秋冬の花々が薫り高く漂いそれぞれの生命の息吹を感じさせ、見る人の心を生き生きとさせてくれます。

自然の中では**一度に咲きそろうことのない花々**が共演する華やかな世界をお楽しみください。



六瓢箪 年中掛け／縁起物

六つの瓢箪が実った図柄「六瓢^{むびょう}」は「**無病**」に通じます。ご家族の皆様が病気や怪我なく健康で過ごせるよう健康長寿と家内円満を表しています。

未広がりみひろがりの形の瓢箪は、気を貯める道具としても使われ、財運をもたらずとされています。

つるが伸びて実が鈴なりになる様から

開運招福・子孫繫栄の象徴ともされています。

健康と開運への祈りが込められた縁起のよい掛軸です。

南天 冬用／縁起物

南天は「**難を転じて福となす**」に通じることから縁起物としてお正月にかけられることが多いです。

※南天と一緒に描かれた雀は難をつまんでいるそうです(^^)

梅 冬用／縁起物

百花に先がけて年明け最初に花を咲かせる梅は、厳寒の中においても見事に花を咲かせることから**忍耐強さと大願成就**に繋がるといわれています。※梅と一緒に描かれた鶯(ウグイス)は春の訪れを感じさせています。



蓮 夏用／仏事掛け(全宗派対応)

三世の蓮、は親・自分・子

現在・過去・未来を表現して描かれています。

蓮のつぼみは「**これからどんな姿をみられるか待ち遠しい未来がある子供、**

綺麗に花を咲かせた蓮は「**今必死に生きている自分の姿、**

そして花卉が落ち始めたハスは「**いろんな人生を経験した親の姿、**

一般的には三世の蓮のみ描かれていますが

こちらの作家さんは少し物語が続きます。

左下に重なった花卉は**親子手を取り合って助けあえるように。**

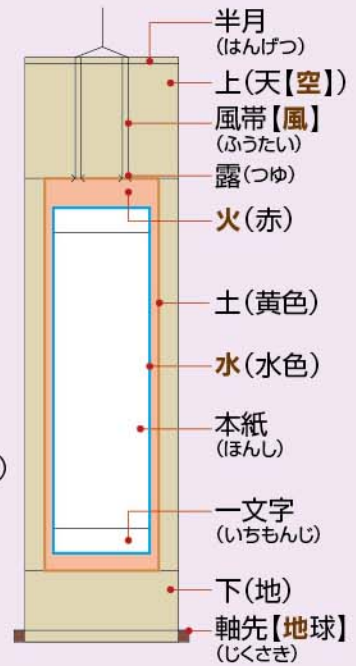
そして雲をよく見ると「**心**」という字が描かれています。

三世代手を取り合って想いを繋ぐその心を大切にしていけるように願った素敵な掛軸です。

～お年忌・お盆・お彼岸に掛ける掛軸～

～本仏表装（仏様の正式な表装）の意味～

本仏表装は仏様そのものを宇宙環境で
 生命の五大要素ちすいかひくう（地水火風空）で表現しています。
 本紙の上に天（空）、そして半月で月を表し、風帯が風を表しています。
 木々に降り注いだ雨が風になびき露となり地上に落ちます。
 その露が集まり川となり、土壌や木々を育みます。
 本紙より下には地があり、軸先で土壌や木々、地球を表現しています。
 本仏表装は本紙の周りを二重の筋廻しが施されており
 一つは土を表し（正式には黄色…最近では白系で表装）
 もう一つは水を表しています。（正式には水色…最近では紺色系で表装）
 一文字廻しに雲柄を使用するのは仏様が雲の上に立っている（空に浮いている）
 お姿を想像しているからです。そしてその際、
 火を表す赤で表装されるものが多いです。



～お題目の意味～

浄土宗・浄土真宗の方 〳南無阿弥陀仏、

阿弥陀様を皈依する、阿弥陀様に全ておまかせします。の意味。

南無…敬う、皈依する 阿弥陀仏…阿弥陀如来

お仏壇の普及以前の室町時代、貧困や疫病に苦しむ姿を目にした中興の祖〳蓮如上人、は1人でも多くの方を救ってあげたい想いから〳南無阿弥陀仏、と書いた紙を何千人もの方に配ったそうです。

当時、むしろの上に紙を敷いて〳南無阿弥陀仏、と書いた書はむしろの上で書いた筆跡が虎の模様のように見えることから現在は虎班とらひまの名号と呼ばれ仏教法宝物とされています。

臨済宗・禅宗・曹洞宗の方 〳南無釈迦牟尼仏、

お釈迦様を皈依する、尊敬しています。の意味。

真言宗の方 〳南無大師遍照金剛、

弘法大師様を敬っています。という想いを掛軸で伝えています。



←親鸞聖人の直筆／復刻版



りんめつどじほんぞん
 ↑臨滅度時本尊

多くの仏様が集結した法華曼荼羅が書かれています。

宗派によってお題目が異なります。掛軸も奥がふかいですね!(^^)!

日蓮宗の方 〳南無妙法蓮華経、

南無妙法蓮華経…妙法蓮華経(法華経)に皈依する、おまかせする。という意味。お釈迦様がお説きになった「法華経」という經典には皈依する、おまかせするだけの力があるとの信心から、日蓮上人は「妙法蓮華経」に南無とつけたお題目をつくられたそうです。妙法蓮華経とは…妙法は真理 蓮華は蓮の花 (つまり蓮の花のような真理をといたお経といわれています。)

ひげだいちく
 ←日蓮宗の髭題目

〳法、の字以外の6文字の筆端をひげのように伸ばして書いたもの。
 〳法の光を受けて万物が真理の活動に入る姿、を表した文字です。

～掛軸の表装～



院号法名表具

原紙をお預かりして金欄にて表装していきます。
 真宗大谷派の方はご院主様に書いていただいた「法名」の原紙
 をご持参ください。
 約1ヶ月程の納期で※法名軸に表装させていただきます。
 ※法名軸とは法名を軸にしたものでお仏壇の側面に掛けます。

霊場印譜表装

四国八十八ヶ所や西国三十三ヶ所でいただいた御朱印は棺の
 中に入れてほしいぐらい尊いものです。
 何万歩も歩いて完成した大切な御朱印軸の本紙をお預かりして
 本仏表装させていただきます。
 表装の裂地はセンスと腕の良い一級表装技能士にお任せください(^^♪
 表装の仕上りは1ヶ月～



～掛軸の修復～

一級表装技能士により丁寧に修復させていただきます。納期約1ヶ月～
 弊社で表装されたものについては“証明書”を発行しております。
 お仏壇塗替えのお客様はご本尊様の修復をお勧めしています。
 原紙は今までの重みを残して表装修復させていただくだけでも本当に甦ります!!

※一級表装技能士とは厚生労働省が推奨する技能検定二級に合格し、その後実務経験を
 7年以上経て検定試験を合格した職人。産業技術の安定と向上を目的とし、今後の
 技能の劣化防止と品質向上を図るために設けられた難易度の高い国家資格。



～修復例～

天照皇大神

本紙のみお預かり(表装されていない状態)

本紙のシミは、シミ抜きをして統一した色目にします。
 表装には正絹・化繊と2種類あり経年劣化は同じですが
 正絹は生地に光沢があります。神道は白が一般的、ベージュ系も
 ありますが正式には白をお勧めしています。
 軸先は神道なので白木(木)になります。
 こちらの掛軸には朝日も描かれていることから
 最もお正月にふさわしい掛軸となります。

天照皇大神&朝日/こちらのお軸はお正月用です。

※初代荒木田神主様の書は拝見出来る機会がなく
 本当に貴重な有り難いお軸でした。
 ※荒木田氏/伊勢神宮の内宮に仕えた歴代の禰宜様



高祖承陽大師御真影御絵傳(道元禪師一代記)

長年巻いたままの管理のためシワがより、 本紙に亀裂が入り所々破れている状態。

掛軸の裏には裏書が記されており、表装後もそのまま
 残せるように①裏書き再埋め込みがされています。
 割れ本紙/②裏側折れ伏せ修復→
 軸先は③金具打ち
 全体的に荘厳な仕上りの④本仏表装で修復されました。



じえい ちんそう
 ~ 似影・頂相 ~

禅宗では祖師や師僧の肖像のことを特に「頂相」と呼び、これを祖師・師僧そのものとして大切にされています。
 浄土真宗では肖像のことを「似影」と呼ばれます。

西本願寺のご院主様

頭上には院号法名が書かれます。
 法衣の襟が立て襟になっているもの特徴です。



真宗大谷派のご院主様

お写真を基に似顔絵を作成します。
 衣の色目はご希望に合わせて仕上げていきます。



禅宗の方丈様

払子や笏、竹篋などの持ち物は
 指定いただき書き加えます。→
 仏具を持ち、曲縁に座った構図が多いです。
 似顔絵の上部は空白で作成されますが
 納品後、管主様・老師様が「讃」を
 書き加えられ完成となります。

↓納品時、上部は空白です。



「讃」が書かれた完成品→
 ※讃とは生前の功績を称えた文章



情報が提供しやすくなった今、肖像画の作成はLINEのやり取りで迅速に打合せが出来ます。弊社の依頼する京都の職人さん(一級表具技能士)は、衣や袈裟、数珠や如意の持ち方、配色の有り方など細かく納得出来る仕上りに応えてくださいます!!(作成期間約3ヶ月~)

御寺院紹介

大皋山 正願寺



↑災害時の拠点となることを想定した建築と外部空間の構成

災害時は人々が慣れ親しんだ場所へ避難することが精神的にも物理的にも良いとされているため、正願寺は日常からお年寄りをはじめ、女性・子供たちまで地域の方のコミュニティ施設として使用しやすい佇まいにすることを追求した建築が施されています。



↑書院から外を眺めると素晴らしい景観
窓ガラスをFIX大判の透明ガラスにすることで広々とした視界を造り、お客様の心に穏やかなひと時を与えて下さいます。



↑書院の床の間には掛軸とおもてなしの一輪差し♪
ほうせり坊守様の優しさが伝わってきます。
坊守…浄土真宗では伝統的に住職の妻を坊守と呼んでいます。



みほや すなお
二十一世住職 三保谷 順

大皋山 正願寺

住 〒442-0872 豊川市市田町北ノ坪1番1
TEL 0533-86-3659
FAX 0533-86-3668
宗 真宗大谷派(東本願寺)



↑旧本堂をモチーフにした切り絵



↑お檀家様から寄せられた作品
会館一廊がミニギャラリーとなったような暖かい空間が出来ています。



↑山門は旧正願寺から移築したものです。



↑人々が集まるおらかな空間を意識した本堂

室内は浮遊感のあるご本尊を持つ荘厳な空間。法要・葬儀以外にも地域の方々が楽しめる演奏会・落語など集会場としてふさわしい場所となるように建設されたお寺です。



↑本堂の花立て・リン灯を気にかけて見てください。門徒さんの正式な基準でお飾りされています。リン灯の底と花立ての上部は水平にする。という基準です。お仏壇のお飾りも同じようになっています。



↑『観無量寿経』というお経に阿弥陀様が空中にお立ちになって表れたと説かれたお姿を表現した御本尊です。台座の下にアクリル台を置いて浮遊感を持つ演出がされています。



↑蓮如上人の絵像
えとうだいし しょう
慧燈大師とは蓮如上人の諡号※
※諡号とは高徳な方に死後おくれる名前
掛軸上部には“讀”が書かれています。



↑親鸞聖人の絵像
歴史と重みを残した原紙は荘厳な表装で修復され今なお立派にお祀りされています。



↑お斎(おとき)・集会や休憩スペースに多目的に使用されます。



↑「正願寺」はご縁のあるどなたでも拝観出来ます。と、にこやかな笑顔を見せて下さる優しいご住職様です。



<https://syouganji.com/>
↑正願寺様のホームページはこちら



↑地域の方とのコミュニティの場として法要・法話・音楽LIVE・マルシェなど様々な催しが開催されることも。



←毎月お檀家様に配布される「正願寺通信」(9月発行第348号)は約900枚。お役の方の協力や郵送で配布することが出来ていると、インタビューの中でも感謝の想いが伝わりました。

田中仏具店グループに届けられた 会員様の声



H様 湖西市【湖西会員】

父の葬儀をきっかけに仏壇を購入いたしました。
私たちのワガママを根気良く聞いて下さり、何年たっても「買ってよかった!!」と思っています。

N様 豊川市【八幡会員】

先日は義母の通夜、告別式にあたり大変お世話になりました。
親切で細やかな対応にはとても感謝しています。
(八幡エコー) 今回の会報誌は初盆の特集がありいろいろと参考になりました。
必要な物はまた相談にのっていただき購入したいと思います。

K様 蒲郡市【蒲郡店】

会報誌を開き目に入ったのは社長様のお写真、お若いのにびっくりしました。お優しい笑顔が印象的です。
お供えのお線香を求めに蒲郡店に伺い山本店長様が香りなど説明をして下さり
三回忌のお供えによく合う立派なお線香を購入出来嬉しかったです。ありがとうございました。

M様 豊橋市【岩田会員】

今回の盆飾り、とても参考になりました。わからないこと、一度聞いたのに
年1回の事であいまいになってしまっていたこと、とてもわかりやすかったです。
前に寄せ植え教室にも参加させていただき、会館の中に入れていただき、
自分の終末の行き先に少し安心しました。この先も貴社の発展に期待しています。

T様 蒲郡市【蒲郡店】

店内の飾り方や、商品の見やすさが良いです。
商品も多く選ぶのも楽しいです。従業員の方の接客が気分良いです。

H様 豊川市【八幡会員】

先日葬儀で八幡エコー会館でお世話になりました。
3年半前に豊川会館で担当して頂いた方と同じ人に担当していただき、家族葬が出来大変良かったです。
他のスタッフさんの気遣いに感謝しています。色々お世話になりありがとうございました。

O様 湖西市【湖西会員】

仏具の飾り方や仏具の種類の説明が、知らなかった仏具の名前も覚え、
次の代にもわかるようにしまっておいてある。

次ページにも掲載していますのでご覧ください

G様 豊橋市【岩田会員】

岩田エコー会館の清水さんには、父・姉ともにお世話になりました。
親身に相談、要望にも対応いただきありがとうございました。お葬式以降も色々お世話になりました。

H様 湖西市【湖西会員】

建替のため、お仏壇の精抜きや片付けでお世話になりました。
段取りの良さ、希望通りの新しいお仏壇の手配などとても助かりました。
今回の「仏具お取り扱い説明書」すごく参考になります。
仏具とともにご先祖様に感謝して大切にしていきたいと思います。仏壇の据付もよろしくお願い致します。

K様 豊川市【本店】

頂いた「想い」誌は私の教科書です。わからない事があるとたいてい教えてくれます。
手元において大切に致します。ありがとうございました。

H様 豊川市【本店】

会報誌に仏具の取り扱いが掲載されており、改めて大切に使用しないといけないなと思いました。
またお得な情報もたくさんあり、楽しく読ませて頂きました。

I様 豊川市【本店】

5年前に父が亡くなった際に親切で丁寧な接客ありがとうございました。
今回の仏具取扱説明書のお手入れ方法は大変参考になりました。

K様 豊川市【本店】

初盆の用意の為、本店の方へ伺いました。
わからない事ばかりでしたが、店内でとても親切にして頂いたこと本当に感謝しております。
情報誌も毎回ためになる内容のものばかりです。

I様 豊川市【八幡会員】

いつも楽しく、また参考になることが多く読ませてもらっています。
仏さまをおまいりするひとつひとつに意味があることがわかりました。
知らない事ばかりですので、これからも参考にさせていただきます。

K様 豊川市【本店】

亡くなった母が毎年お盆飾りをしていた事を思い出し、今は自分流に飾っていましたが、
会報誌で改めて納得したことその意味が分かりました。これからはいろいろ勉強したいと思いました。

I様 豊川市【本店】

徳光和夫さんの八代亜紀さんの回想録は興味深く読ませて頂きました。
数年前に仏壇を購入して以来毎日落ち着いて向き合うことができています。
これからも宜しくお願い致します。

S様 豊川市【本店】

父が亡くなり自分達で仏壇の管理をしていく事となり、解らない事ばかりでしたが、
スタッフの方に相談に乗ってもらい事を進めることができています。ありがとうございます。

S様 豊橋市【岩田会員】

仏前に毎朝お経をあげていますが、届いた本にいろいろな手入れの仕方や作法が載っていました。
私はローソクを長い方を使っていましたが、大きさの合ったサイズに替えようと思いました。
ありがとうございました。

N様 豊川市【本店】

自分が実際にやってみないとわからないことばかりです。もう自分が子供たちに教えていかななくては
ならないのに知らない事ばかりで、お盆の飾り方もとても参考になりました。

M様 豊川市【本店】

22年前の仏壇購入時から今日までとても親切に接していただいています。
都築さんのような方と知り合いになれてとてもよかったです。

A様 豊川市【八幡会員】

たかが1回葬儀を依頼しただけなのに、
それから何年たってもいつも笑顔で感じの良いあいさつをしてくれる小澤主任さん。頭が下がります。

G様 豊橋市【本店】

“想い”を読むうちに父を送った時、何も知らない私に親切に対応下さったスタッフの方々とやり取りを
思い出しました。知らない!ことを教わるのは心が軽く想いが伝わること。今も感謝です。

O様 豊川市【本店】

会報誌はいつも楽しみに読ませていただいています。
今号の表紙裏に書かれていた社長さんの「お盆飾りへの想い」を読んで、お盆に対する気持ちが
新たにわいてきました。今まで惰性で準備していたのですが、
「故人のために」という気持ちでこれからも心を込めて用意していきたいと思えます。

Y様 豊川市【本店】

お寺の紹介はよいと思いました。ほとんど知らないお寺なので、仏具の手入れ方法は
非常に参考になりました。このように手入れしようと思いました。

I様 豊川市【本店】

5年前に父が亡くなった際に親切で丁寧な接客ありがとうございました。
今回の仏具取扱説明書のお手入れ方法は大変参考になりました。

U様 豊川市【本店】

娘一人残し、いろいろ教える事もできず、今回の会報誌を見ながら残す前に私の知っている事を
伝えたり道具のしまっておくところを教えたりすることができました。
ありがとうございました。

K様 新城市【本店】

毎号色々知らない事ばかりの仏様の事。知ることが本当に有りがたいです。
今号はお盆の行事、参考にさせていただきます。半分安心してお盆をおむかえ出来るかな。
有りがとう存じます。



お客様へ

今回も会報誌を通じて多くの激励の言葉を伝えていただき感謝申し上げます。

お仏壇で繋がるご縁・ご葬儀で繋がるご縁、頻りに足を運ぶ場所ではないと
思いますがご縁をいただいた中で少しでもお役にたてる事でお力になれば
嬉しく思います。

神事・仏事は義務教育で学ぶ内容ではないですがご縁のある宮司様・ご寺院様
にお知恵をいただき私達がサポートさせていただければ光栄に存じます。

これからも遠慮なく頼って下さいませ!!

今号の応募ハガキも多くの投函お待ちしております。
おります。



tanaka_butugu



弊社に→
届けられた
会員様の声



インスタグラムでの
当選者発表の様子